

2010～2011年度改訂見通し ～ 景気は徐々に減速 ～

- (1) 2010年1～3月期の一次QE（前期比年率+4.9%）が大幅に上振れたことを織り込んで、景気見通しを上方修正。2010年度は+1.7%、2011年度は+1.1%と予想。
- (2) 先行きの見方に大きな変更はなし。世界景気の持ち直しを受けて輸出が増加傾向をたどるため、基調としては景気回復傾向が持続する見通し。中国など新興国向け輸出が堅調を維持するほか、最悪期を脱した米国向けも持ち直しの動きに。
- (3) もっとも、内需低迷が長期化するため、回復ペースは緩やか。とりわけ、企業部門の厳しさが長引く見通し。設備稼働率は上昇傾向にあるものの、設備過剰感がなかなか払拭されないため、設備投資の低迷が持続。
- (4) 家計部門でも、個人消費の本格回復は期待薄。企業が労働分配率の引き下げを進めるなか、①ボーナスを中心とした給与の低迷、②新規採用の抑制、などを背景に、所得環境の回復は大きく遅れる公算大。
- (5) こうしたなか、政策効果の息切れにより、景気は徐々に減速。公共投資の大幅減少が持続するほか、エコポイント制度、エコカー減税などによる耐久消費財の需要も一巡。6月から子ども手当が支給されるものの、個人消費を押し上げる力は限定的。

わが国の成長率・物価見通し

	(前期比年率、%)												
	2010年				2011年				2012年	2009年度	2010年度	2011年度	
	1～3 (実績)	4～6 (予測)	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3	(実績)	(予測)		
実質GDP	4.9	0.4	0.9	1.0	0.1	0.6	1.5	1.8	1.8	▲ 1.9	1.7	1.1	
個人消費	1.3	▲ 0.7	1.9	1.7	▲ 1.0	0.3	0.5	0.8	0.7	0.6	1.1	0.5	
住宅投資	1.1	8.7	2.6	▲ 0.7	▲ 1.2	1.5	2.3	2.7	2.5	▲ 18.5	▲ 0.7	1.1	
設備投資	4.2	1.8	1.0	1.4	2.0	2.4	3.9	4.2	4.3	▲ 15.1	1.8	2.8	
在庫投資 (寄与度)	(0.7)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.4)	(▲ 0.3)	(0.1)	(0.2)	(0.3)	(▲ 0.5)	(0.1)	(0.1)	
政府消費	2.0	2.2	▲ 0.8	0.3	0.6	1.0	0.5	0.6	0.4	1.8	1.2	0.5	
公共投資	▲ 6.5	▲ 13.9	▲ 11.6	▲ 7.6	▲ 3.8	▲ 2.2	▲ 3.0	▲ 3.9	▲ 4.1	8.7	▲ 9.1	▲ 4.1	
公的在庫 (寄与度)	(0.0)	(0.0)	(▲ 0.0)	(▲ 0.0)	(0.1)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(▲ 0.0)	(0.0)	(0.0)	
輸出	30.5	7.4	3.8	2.7	3.6	4.5	6.1	6.5	6.7	▲ 9.6	13.4	4.7	
輸入	9.6	5.3	2.9	1.8	2.4	3.3	3.9	4.5	4.6	▲ 11.8	6.1	3.3	
国内民需 (寄与度)	(2.1)	(0.1)	(1.4)	(1.3)	(0.0)	(0.3)	(1.0)	(1.3)	(1.3)	(▲ 3.0)	(1.0)	(0.8)	
官公需 (寄与度)	(0.1)	(▲ 0.1)	(▲ 0.6)	(▲ 0.3)	(0.0)	(0.1)	(0.0)	(▲ 0.0)	(▲ 0.0)	(0.7)	(▲ 0.1)	(▲ 0.0)	
純輸出 (寄与度)	(3.0)	(0.5)	(0.3)	(0.2)	(0.3)	(0.3)	(0.5)	(0.5)	(0.6)	(▲ 0.1)	(1.2)	(0.4)	

	(前年同期比、%)												
名目GDP	1.4	1.0	1.2	0.7	▲ 0.6	▲ 0.4	▲ 0.3	▲ 0.1	0.5	▲ 3.7	0.6	▲ 0.0	
GDPデフレーター	▲ 3.0	▲ 1.3	▲ 1.5	▲ 0.6	▲ 1.1	▲ 1.1	▲ 1.2	▲ 1.1	▲ 1.0	▲ 1.8	▲ 1.1	▲ 1.1	
消費者物価(除く生鮮)	▲ 1.1	▲ 1.2	▲ 1.1	▲ 0.7	▲ 0.7	▲ 0.2	▲ 0.1	▲ 0.3	▲ 0.2	▲ 1.6	▲ 0.9	▲ 0.2	

失業率	4.9	4.9	4.9	4.9	4.8	4.7	4.7	4.6	4.5	5.1	4.9	4.7
円ドル相場(円/ドル)	91	93	92	90	90	90	90	90	90	93	91	90
原油輸入価格(ドル/バレル)	78	78	78	78	78	78	78	78	78	69	78	78

(資料)日本総合研究所作成